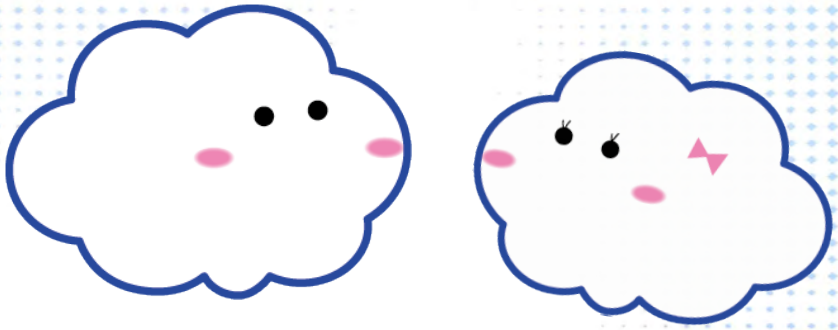
CSP MAKキー上限引き上げと KMSキー発行申請について



CSP MAKキー上限引き上げ申請

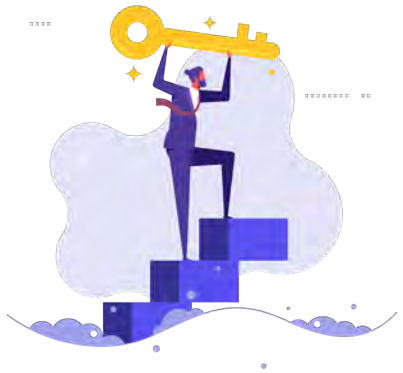
基本的に認証上限数は、1 ライセンスにつき3 回で設定されております。

再イメージング等で上限引き上げが必要な場合、申請はクラウドサポートセンターにて承ります。以下の情報をご連絡ください。

※目安1.2週間

＜必要な情報＞

- 契約番号（G～）
- お客様会社名
- お問合担当者様
- テナントドメイン
- サブスクリプションID
- 購入されたライセンス数
- MAKキー　※機密情報のため、Excelやテキストメモ等ファイルに記載の上ご提供をお願い致します※
- 購入数に対して、すでにライセンス認証が行われている理由
- あと何台に対してのライセンス認証が必要な状況か
- 追加で希望される認証回数とその理由



パートナー様orエンドユーザー様
左記情報でCSCへMAKキー引上申請

↓

クラウドサポートセンター（CSC）
マイクロソフトへMAKキー引上申請

↓

マイクロソフト
審査後承認(1.2週間)

↓

クラウドサポートセンター（CSC）
承認のご連絡

↓

パートナー様orエンドユーザー様
申請数認証可能

CSP KMSキー発行申請

OpenL/OpenVで有効なライセンスをお持ちの場合、SICSP/SWサブスクリプションを購入されたお客様はKMSキーの発行ができるようになりました。

※OpenL/OpenVのライセンスの種類は問いません。申請はクラウドサポートセンターにて承ります。以下の情報をご連絡ください。

※ご注意※Open L　/　Open Vに関する情報はクラウドサポートセンターでご案内できませんので何卒ご承知おきください。

＜必要な情報＞ 以下はCSPの情報です

・契約番号（G～）
・お客様会社名
・お問合担当者様
・テナントドメイン
・サブスクリプションID
・購入されたライセンス数

以下はOpen L / Open Vの情報です

・KMSキーを生成する必要がある製品と製品のバージョン
・Open Licenseの場合：ライセンス番号とライセンス認証番号
・Open Valueの場合：Vから始まる契約番号
・Administrator (契約管理者)の氏名、連絡先メールアドレス
・Administrator (契約管理者) は連絡先担当者と同じであるか (Yes / No でご回答ください)

パートナー様orエンドユーザー様
左記情報でCSCへKMSキー発行申請

↓

クラウドサポートセンター（CSC）
マイクロソフトへKMSキー発行申請

↓

マイクロソフト
審査後承認(1.2週間)

↓

クラウドサポートセンター（CSC）
承認のご連絡

↓

パートナー様orエンドユーザー様
VLSC管理者にてKMSキー確認

CSP KMSキー発行申請後の確認

申請承認後VLSCの管理者権限でKMSキーを確認いただけます。

KMSキーについてご不明点がありましたら、VLCCへお問い合わせください。

＝＝＝＝ マイクロソフトボリュームライセンスコールセンター（VLCC） ＝＝＝＝

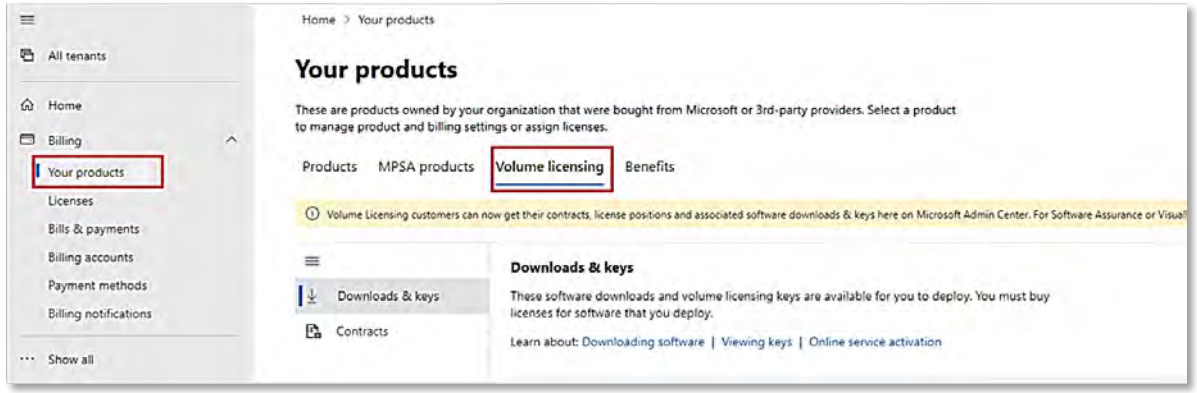
0120-737-565

(9：00-17：30、土日祝日、MS社指定休業日を除く)

＝＝＝ ※録音の可否を選択後、音声ガイダンス1-2の選択になります。＝＝

※2023年4月よりVLSCのお客様は以下の機能についてMicrosoft 365 管理センター の請求>製品>ボリューム ライセンスにリダイレクトされます

- ダウンロード＆キー
- ライセンスの概要
- リレーションシップの概要



サポート範囲について

Software in CSP / ソフトウェアサブスクリプションに関してのサポートは**キー発行まで**となります。
キー発行後の**導入サポートやトラブルシューティングはサポート対象外**となりますので何卒ご承知おきください。